

東光

T O K O

Est. 1597

自然と共生する
酒造りを目指して

蔵元からのメッセージ

自然と共生する酒造り

Movie (約3分)



私たちの取り組みを動画でご覧いただけます▶

伝統産業である酒造りは気候変動と無関係のように思われがちですが、私達の活動も自然の変化と深く結びついています。夏の気温が高過ぎると米は高温障害という品質低下を起こしますが、これが近年頻繁に発生するなど、気候変動の影響は各所に現れています。

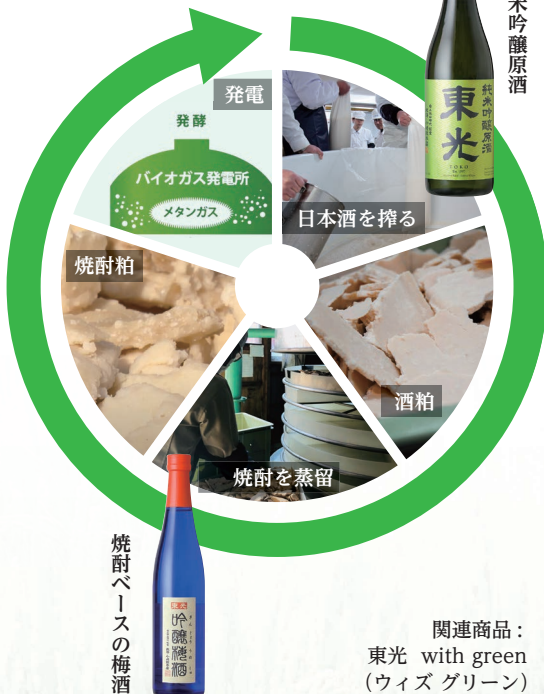
私達は長く続く酒蔵だからこそ、これからも長く続けられるよう、未来への責任を果たしていきたいと考えます。自らの活動を1つずつ見直して、未来に続く酒蔵の姿を体現できるよう努めてまいります。

株式会社小嶋総本店
代表取締役社長 / 24代目 蔵元

小嶋 健市郎

01 酒粕で発電する循環型の酒造りによって カーボン・ニュートラルを達成

循環型
エネルギーサイクル



関連商品：
東光 with green
(ウィズグリーン)



ながめやまバイオガス発電所

2023年より酒粕を活用して発電した再生可能エネルギーでの酒造りに転換し、製造場の二酸化炭素排出量を実質ゼロ化しました。この循環型の酒造りによって、当蔵は「原料由来の廃棄物ゼロ」と「カーボン・ニュートラル」の2つを同時に達成いたしました。

日本の酒蔵で、自社の酒粕を活用する発電所の電力で酒造りをするのは当蔵のみ^[2]です。このカーボン・ニュートラル化を記念して同年、「東光 with green (ウィズグリーン)」を発売いたしました。

[1]Scope1,2において [2]2025年3月時点 小嶋総本店調べ

02

すべてが純米造り



小嶋総本店は2020年、製造する日本酒をすべて、醸造アルコールを添加しない純米造りに転換しました。全量純米酒になったことで、東光が山形の雪解け水と地域の米を中心としたピュアなお酒になったことは勿論のこと、南米などからの輸入原料である醸造アルコールを用いないことで、国際輸送で排出されるCO₂の排出にも貢献しています。

03

自動抑草ロボット・アイガモロボを使用した農薬不使用米栽培



関連商品：東光 AIGAMO (アイガモ)

2022年より太陽光パネルとモーターで動く自動抑草ロボット「アイガモロボ™」を活用し農薬不使用米の栽培を開始しました。アイガモロボの活用により、水田の生物多様性を守り、地域性のある酒米を栽培しています。2025年3月に農薬不使用米（山形県の酒米 出羽燦々）で醸した『東光 AIGAMO (アイガモ)』として発売いたしました。

04

リサイクル率が高い小容量アルミ缶



関連商品：東光 純米吟醸原酒 180ml アルミ缶

アルミ缶は国内のリサイクル率が94%と高く、同68%のガラス瓶よりもCO₂総排出量が少ない環境に優しい容器です。近年、小容量商品の需要が増加することで容器の使用量が増えている為、リサイクル率の高いアルミ缶を東光の主力商品である『東光 純米吟醸原酒』にて導入いたしました。

高品質な純米酒を 持続可能な方法で造り続けます。

私達が最も大切にしているのは、純粋で優れた品質の純米酒を醸造することです。
お陰様で、国内外の品評会においていくつもの荣誉ある賞をいただくことができました。
そしてもう1つ大切にしているのが、その酒造りが持続可能な方法であることです。
自然の恵みに生かされているからこそ、自然と調和した酒造りを目指します。
これからも「優れた品質」と「持続可能性」を両輪とした酒造りに、邁進いたします。

品評会 受賞歴



IWC 2024
(インターナショナル・ワイン・チャレンジ)
SAKE 部門純米大吟醸酒の部

第1位(トロフィー)



令和5酒造年度
「全国新酒鑑評会」

金賞



令和6年
東北清酒鑑評会 純米の部

優等賞

サステナビリティ 関連受賞歴



「THE DRINKS BUSINESS GREEN AWARDS 2023」
Green Launch of the Year 部門
Renewable Energy Implementation Award 部門

最優秀賞



第7回
エコプロアワード

優秀賞



令和6年度
山形県環境保全推進賞

知事賞

純米酒 東光 醸造元 株式会社 小嶋総本店

〒992-0037 山形県米沢市本町二丁目2-3東町上通り
TEL.0238-23-4848 (代) FAX.0238-23-4863
U R L : <https://www.sake-toko.co.jp/>
Email : info@sake-toko.co.jp



Web Site



東光 TOKO

検索